

鹿児島県くらし保健福祉部健康増進課

がん相談支援センターをご存じですか？

「がん相談支援センター」は、患者さんやご家族、あるいは地域の方々からのがんに関する相談をお受けする窓口です。「がんのことや治療について知りたい」「セカンドオピニオンを受けたい」「仕事を受けながらの治療はきつい、やめた方がいいのか不安」などの様々な相談に応じています。

※以下の病院で受診していなくても無料で相談ができます。



ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。

(平成31年4月現在)

	病院名・名称	連絡先		病院名・名称	連絡先
1	鹿児島大学病院 がん相談支援センター	099-275-5970 (直通)	14	鹿児島厚生連病院 相談支援センター	099-252-2228 (代表)
2	独立行政法人国立病院機構 鹿児島医療センターがん相談支援センター	099-223-1151 (代表)	15	公益財団法人慈愛会 今村総合病院 がん相談支援室	099-251-2221 (代表)
3	公益社団法人昭和会 今給黎総合病院 がん相談支援センター	099-226-2223 (直通)	16	鹿児島市医師会病院 医療連携・相談室	099-254-1121 (直通)
4	鹿児島市立病院 がん相談支援センター	099-230-7100 (直通)	17	独立行政法人国立病院機構 指宿医療センター 地域医療連携室	0993-22-2231 (内線 260)
5	県立薩南病院 がん相談支援センター	0993-53-5300 (内線 351)	18	社会医療法人聖医会 サザン・リージョン病院患者支援相談室	0993-72-1351 (代表)
6	済生会川内病院 がん相談支援センター	0996-23-5221 (内線 3061)	19	公益社団法人 川内市医師会立市民病院 患者サポートセンター	0996-22-1111 (内線 149)
7	独立行政法人国立病院機構 南九州病院がん相談支援センター	0995-62-3677 (直通)	20	出水総合医療センター 地域医療連携室	0996-67-1657 (直通)
8	県民健康プラザ 鹿屋医療センターがん相談支援センター	0994-42-0981 (直通)	21	霧島市立医師会医療センター 地域医療連携室総合相談室	0995-42-1171 (代表)
9	県立大島病院 がん相談支援センター	0997-52-3611 (内線 3465)	22	県立北薩病院 地域医療連携室	0995-22-8511 (代表)
10	社会医療法人博愛会 相良病院 がん相談支援センター	099-216-3360 (直通)	23	曾於医師会立病院 地域連携室 (相談支援センター)	0994-82-4888 (代表)
11	公益社団法人出水郡医師会 広域医療センター 地域医療連携室	0996-73-1542 (直通)	24	医療法人徳洲会 大隅鹿屋病院 患者相談窓口	0994-40-1111 (代表)
12	社会医療法人義順顕彰会 種子島医療センター 地域医療連携室	0997-22-0960 (内線 575/597)	25	社会医療法人恒心会 恒心会おぐら病院 医療相談室	0994-31-1631 (直通)
13	公益社団法人鹿児島共済会 南風病院 医療連携・相談支援室	099-226-9111 (代表)			

受けてみませんか？ 低線量CT肺がん検診 5,250円で受診できます

- 対象となる方／県内に居住している満50歳以上(受診日時点)の方
*肺がん治療中又は肺がん疑いや肺がん術後5年以内及び術後の経過観察中の方、肺がん検診で要精密検査となった方は除きます。
- 自己負担額／5,250円
- 期間／令和元年6月1日～令和2年3月31日
(検診機関によって若干異なることがあります。)
- 受診するには／県に登録された検診機関において、低額の負担で検診を受けることができます。検診を希望される方は、直接検診機関に予約の上、受診してください。(県のHPに検診機関名簿を載せています。)
- 受診に必要なもの／受診される際に、生年月日・住所が確認できる身分証明書等(運転免許証・健康保険証など)を検診機関の窓口へお持ちください。

低線量CTとは…？

CT検査では身体の輪切り画像(断層画像)を撮影します。低線量CT肺がん検診では、病院の診療で撮影するCTよりも、線量を低くして、放射線の被ばく量を小さくしています。従来の胸部エックス線検査による検診と比較して、より小さい肺がんをより早く発見できることが最近の研究で報告されています。



本県の死因第1位は、「がん」です。

県内において平成29年には、5,270の方ががんで亡くなっています。このうち、「肺がん」でなくなった方は1,049人と19.9%を占めています。がんは、自覚症状が出てから検査を行って発見された場合には、進行していることが多く、進行するほど治療することが難しくなります。そのため、症状が出る前に、早期発見・早期治療をすることが重要です。がんの早期発見のために、定期的にかん検診を受けましょう！



喫煙は肺がんのリスクを高めます！

検診はあくまでも二次予防です。肺がんにかからないための一次予防は「禁煙」が最も重要です。禁煙をサポートする医療機関や薬局を上手に活用して、禁煙にチャレンジしてみませんか？

7月は「熱中症予防強化月間」です!

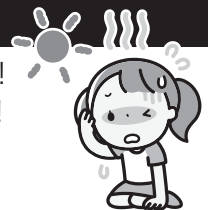
熱中症予防のポイント

- 外出の際はゆったりとした涼しい服装で、日傘や帽子を利用して日よけ対策を!
- 暑い日には無理せず、日陰を利用しながらこまめに休憩を!
- のどが渇く前に、こまめに水分を補給しましょう!(汗をかいたときには塩分補給も忘れずに!)
- エアコンや扇風機を上手に使いましょう!
(節電を意識するあまり、健康を害してしまうことがないようにしましょう。)
- 急に熱くなった日や、久しぶりに暑い環境で活動したときには特にご注意ください!
(体温調節が上手くいかず、熱中症になる危険性が高まります。)
- 集団活動の際は、お互いの体調に注意して、声を掛け合しましょう!
(熱中症の発生には、その日の体調が影響します。)



高齢者・幼児は特に注意!

- 高齢者は、温度に対する感覚が弱くなるために、室内でも熱中症にかかることがあります!
室内に温度計を置き、のどが渇かなくてもこまめに水分を補給することを心がけましょう!
- 幼児は、体温調節機能が十分発達していないため、特に注意が必要です!
晴れた日は地面に近いほど気温が高くなるため、幼児は大人以上に暑い環境にいます!



▼熱中症に関する情報につきましては、下記ホームページの内容もご参照ください。

鹿児島県/熱中症の予防について <http://www.pref.kagoshima.jp/ae06/kenko-fukushi/kenko-iryo/nanbyo/netsu.html>

環境省熱中症予防情報サイト <http://www.wbgt.env.go.jp/> 携帯電話用情報サイト <http://www.wbgt.env.go.jp/kt>

「肝臓週間」 7月22日(月)~7月28日(日) ~7月28日は日本肝炎デー~

県では、この期間中、県内各保健所において平日夜間等にウイルス性肝炎無料検査を実施します。
保健所によって検査日・受付時間が異なります。検査日時や、その他肝炎検査、医療費助成につきましては、県ホームページをご覧ください。最寄りの保健所または県庁健康増進課までお問い合わせください。



鹿児島県くらし保健福祉部障害福祉課

ひとりで悩まないで ~自殺予防のために~

最新の人口動態統計によると、平成29年の自殺者数は全国で約2万人となっています。本県においても270人の方が自ら命を絶っており、この数は本県の交通事故死者数の約4倍にあたります。

自殺の原因は複雑で、その背景には、こころや体の健康問題、経済・生活問題、家庭問題のほか、人生観・価値観や地域・職場環境など、さまざまな社会的要因が複雑に関係しています。

自殺を決して個人的な問題として捉えるのではなく、私たち一人ひとりが、関心と理解を示し、社会全体で総合的な対策を行う必要があります。

自殺を考えている人は、表情が暗くなったり、お酒を飲む量が増えるなど、何らかのサインを発していると言われています。あなたの家族や友人の様子が「いつもと違うな」と気がついたら、声をかけ、話に耳を傾けてください。

そして、悩みを抱えている方は、決して1人で悩まずに、まずは誰かに相談しましょう。

相談窓口

- 県自殺予防情報センター / ☎099-228-9558
- 県精神保健福祉センター / ☎099-218-4755
- 各保健所
- 各市町村

- こころの電話 / ☎099-228-9566・9567
- 鹿児島いのちの電話 / ☎099-250-7000